



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 東洋水産株式会社

コード番号 2875 URL <http://www.maruchan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小畑 一雄

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 新居 隆一 TEL 03-3458-5035

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	257,894	7.6	23,117	18.4	24,699	20.9	14,489	31.4
24年3月期第3四半期	239,764	3.6	19,526	△5.0	20,422	△5.8	11,031	△11.2

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 17,623百万円 (96.2%) 24年3月期第3四半期 8,980百万円 (21.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	141.83	—
24年3月期第3四半期	107.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	267,691	199,985	70.9
24年3月期	251,414	186,665	70.2

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 189,671百万円 24年3月期 176,513百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
25年3月期	—	20.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	30.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	330,000	2.8	27,000	5.8	28,000	3.7	17,000	5.5	166.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期3Q	110,881,044株	24年3月期	110,881,044株
25年3月期3Q	8,721,386株	24年3月期	8,717,927株
25年3月期3Q	102,161,600株	24年3月期3Q	102,168,671株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災の復興需要等を背景に緩やかながら景気回復の動きが見られますが、欧州政府債務危機をはじめとする海外景気の減速により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは「Smiles for All. すべては、笑顔のために。」という企業スローガンの下で「食を通じて社会に貢献する」「お客様に安全で安心な食品とサービスを提供する」ことを責務と考え取り組むとともに、厳しい販売競争に対応するため、より一層のコスト削減並びに積極的な営業活動を推進してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は257,894百万円（前年同四半期比7.6%増）、営業利益は23,117百万円（前年同四半期比18.4%増）、経常利益は24,699百万円（前年同四半期比20.9%増）、四半期純利益は14,489百万円（前年同四半期比31.4%増）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間の為替換算レートは、86.56円/米ドル（前第3四半期連結累計期間は、77.74円/米ドル）であります。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

水産食品事業は、海外においては欧州政府債務危機等による世界経済の減速、国内においては円高・デフレ及び低調な水産物の消費マインド等で益々の競争激化となり、厳しい環境が続きました。このような状況の中、魚卵・マグロ・一般凍魚等を中心に開発・販売を積極的に行った結果、売上高は25,186百万円（前年同四半期比1.8%増）となりました。セグメント利益は、チリ産銀鮭を中心とした養殖鮭鱒の市況悪化、水産加工場の一部改修工事や震災復興改修工事等を行ったことによる償却費の増加が利益を押し下げ、209百万円（前年同四半期比74.6%減）となりました。

海外即席麺事業は、前年度の第2四半期後半から第3四半期にかけて実施した値上げ効果と、その後引き続き行った積極的な販売活動により主に中米・南米を中心に販売数量が好調に推移したことや為替の影響により、売上高は48,363百万円（前年同四半期比21.1%増）となりました。セグメント利益は、一昨年からの世界的なコモディティ価格の上昇の影響により、主原材料・運賃等のコストは増加しましたが、一部原材料価格が安定したこと、値上げ・払販の効果及び為替の影響により9,193百万円（前年同四半期比80.4%増）となりました。

国内即席麺事業は、カップ麺については上期に前年の東日本大震災需要の反動を受けましたが、10月以降に基幹商品である「赤いきつねうどん」「緑のためき天そば」を中心に売上が伸張し、前年並みの結果となりました。袋麺については上期に引き続き「マルちゃん正麺」が好調に推移し、大幅な増収となりました。その結果、売上高は88,476百万円（前年同四半期比10.7%増）、セグメント利益は9,586百万円（前年同四半期比14.2%増）となりました。

低温食品事業は、生麺では、主力品の焼そば類はキャンペーンや新製品投入を図りましたが、減収となりました。また、ラーメン類は競合品との価格競争激化等により前年を割り込み、減収となりました。冷凍食品類は、外食産業及び産業給食の新規ユーザー獲得により冷凍麺が伸張しましたが、市販用商品は減収となりました。その結果、売上高は47,460百万円（前年同四半期比2.1%減）、セグメント利益は2,831百万円（前年同四半期比4.0%減）となりました。

加工食品事業は、米飯は前年に東日本大震災の影響を受けましたが、生産ラインが復旧したことにより増収となりました。スープ類は簡便・本物志向に対応したカップタイプの「7種の野菜を食べるスープ」等が順調に売上を伸ばしました。その結果、売上高は13,436百万円（前年同四半期比5.5%増）、セグメント利益は原料米の高騰等により56百万円（前年同四半期比89.1%減）となりました。

冷蔵事業は、顧客の高い保管ニーズに対し積極的に対応することで保管在庫は高い水準で推移いたしました。また、入庫及び出庫についてもほぼ前年並みの取扱量となり、その結果売上高は11,491百万円（前年同四半期比0.5%増）となりました。セグメント利益は、電力料金の値上げによる動力費の増加やシステムの更新費用等の増加により1,002百万円（前年同四半期比4.8%減）となりました。

その他は、主に弁当・惣菜事業及び不動産賃貸事業であります。売上高は23,500百万円（前年同四半期比4.4%増）、セグメント利益は1,328百万円（前年同四半期比0.8%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比べ総資産は16,276百万円増加し267,691百万円、純資産は13,319百万円増加し199,985百万円となりました。この主な変動要因は、以下のとおりであります。

資産は、現金及び預金、受取手形及び売掛金、機械装置及び運搬具が増加し、有価証券が減少しました。負債は、主に買掛金、未払費用が増加し、未払法人税等が減少しました。純資産は、主に利益剰余金、為替換算調整勘定が増加しました。

この結果、自己資本比率は70.9%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想に関する事項につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績が想定していた範囲内で推移しているため、平成24年5月11日に発表しました見通しを変更しておりません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ216百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43,207	50,909
受取手形及び売掛金	48,746	55,858
有価証券	17,001	11,500
商品及び製品	16,502	16,766
仕掛品	211	199
原材料及び貯蔵品	4,124	4,846
繰延税金資産	1,542	1,416
その他	3,370	4,718
貸倒引当金	△511	△504
流動資産合計	134,196	145,710
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	44,187	43,849
機械装置及び運搬具(純額)	21,389	25,026
土地	28,595	28,744
建設仮勘定	2,176	2,329
その他(純額)	1,232	1,437
有形固定資産合計	97,581	101,387
無形固定資産		
その他	2,051	2,162
無形固定資産合計	2,051	2,162
投資その他の資産		
投資有価証券	14,947	15,890
繰延税金資産	1,742	1,740
その他	895	801
投資その他の資産合計	17,585	18,431
固定資産合計	117,218	121,981
資産合計	251,414	267,691

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	21,997	25,507
短期借入金	325	213
1年内返済予定の長期借入金	12	—
未払費用	17,208	19,250
未払法人税等	4,541	2,260
未払事業所税	69	41
未払消費税等	322	675
繰延税金負債	3	3
役員賞与引当金	156	143
その他	2,228	1,337
流動負債合計	46,865	49,433
固定負債		
繰延税金負債	885	1,067
退職給付引当金	15,626	16,029
役員退職慰労引当金	129	128
負ののれん	375	262
資産除去債務	310	308
その他	556	477
固定負債合計	17,883	18,273
負債合計	64,749	67,706
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,969	18,969
資本剰余金	22,516	22,516
利益剰余金	158,052	168,455
自己株式	△8,129	△8,136
株主資本合計	191,408	201,805
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	322	604
繰延ヘッジ損益	259	414
為替換算調整勘定	△15,478	△13,152
その他の包括利益累計額合計	△14,895	△12,133
少数株主持分	10,152	10,313
純資産合計	186,665	199,985
負債純資産合計	251,414	267,691

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	239,764	257,894
売上原価	150,803	160,079
売上総利益	88,961	97,815
販売費及び一般管理費	69,434	74,698
営業利益	19,526	23,117
営業外収益		
受取利息	107	200
受取配当金	245	348
持分法による投資利益	5	6
貸貸収入	311	308
為替差益	—	367
雑収入	478	589
営業外収益合計	1,149	1,821
営業外費用		
支払利息	7	4
貸貸収入原価	73	70
為替差損	72	—
雑損失	99	164
営業外費用合計	253	239
経常利益	20,422	24,699
特別利益		
固定資産売却益	7	14
補助金収入	—	51
受取補償金	—	42
その他	6	4
特別利益合計	13	113
特別損失		
固定資産除売却損	199	515
投資有価証券評価損	813	340
災害による損失	111	—
減損損失	8	1
その他	9	27
特別損失合計	1,143	885
税金等調整前四半期純利益	19,293	23,927
法人税、住民税及び事業税	7,136	9,175
法人税等調整額	712	△105
法人税等合計	7,848	9,069
少数株主損益調整前四半期純利益	11,444	14,857
少数株主利益	413	367
四半期純利益	11,031	14,489

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	11,444	14,857
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	400	281
繰延ヘッジ損益	△148	155
為替換算調整勘定	△2,722	2,325
持分法適用会社に対する持分相当額	5	4
その他の包括利益合計	△2,464	2,766
四半期包括利益	8,980	17,623
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,588	17,252
少数株主に係る四半期包括利益	391	371

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結財務 諸表 計上額 (注) 3
	水産食品 事業	海外即席 麺事業	国内即席 麺事業	低温食品 事業	加工食品 事業	冷蔵事業	計				
売上高											
外部顧客への売上高	24,739	39,947	79,918	48,476	12,739	11,436	217,257	22,500	239,758	6	239,764
セグメント間の内部 売上高又は振替高	547	—	9	—	0	697	1,255	405	1,661	△1,661	—
計	25,286	39,947	79,927	48,476	12,740	12,134	218,512	22,906	241,419	△1,655	239,764
セグメント利益	823	5,095	8,394	2,948	515	1,052	18,831	1,339	20,171	△644	19,526

(注) 1 その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に弁当・惣菜事業及び不動産賃貸事業であります。

2 外部顧客への売上高の調整額6百万円は、報告セグメントと四半期連結財務諸表で取引高消去の方法が異なることにより発生した差異であります。セグメント利益の調整額△644百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△941百万円、棚卸資産の調整額△29百万円及びその他の調整額325百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。その他の調整額は、主に決算時における海外子会社との取引高消去に伴う為替換算によって生じた換算差額であります。

3 セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結財務 諸表 計上額 (注) 3
	水産食品 事業	海外即席 麺事業	国内即席 麺事業	低温食品 事業	加工食品 事業	冷蔵事業	計				
売上高											
外部顧客への売上高	25,186	48,363	88,476	47,460	13,436	11,491	234,415	23,500	257,915	△21	257,894
セグメント間の内部 売上高又は振替高	596	—	19	—	0	703	1,318	423	1,742	△1,742	—
計	25,782	48,363	88,495	47,460	13,436	12,195	235,734	23,924	259,658	△1,763	257,894
セグメント利益	209	9,193	9,586	2,831	56	1,002	22,879	1,328	24,208	△1,090	23,117

- (注) 1 その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に弁当・惣菜事業及び不動産賃貸事業であります。
- 2 外部顧客への売上高の調整額△21百万円は、報告セグメントと四半期連結財務諸表で取引高消去の方法が異なることにより発生した差異であります。セグメント利益の調整額△1,090百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△942百万円、棚卸資産の調整額△31百万円及びその他の調整額△116百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。その他の調整額は、主に決算時における海外子会社との取引高消去に伴う為替換算によって生じた換算差額であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。
2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。